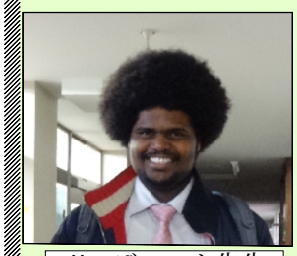

都留高ニュース

**発行所**
山梨県立
　都留高等学校
大月市
大月２丁目11-20
**編集**
都留高校有志の会

# 文化局も「神ってる」・・

## 都留高校文化局特集号

## 芸術文化祭賞獲得

11月を中心にに山梨県内各地において文化部の一大イベントである芸術文化祭等が行われました。都留高校の活躍をここに紹介します！

◇放送部
・第37回県高等学校芸術文化祭
放送部門アナウンス部門
芸術文化祭賞　原田稚奈

◇地球物理学部
・第37回県高等学校芸術文化祭
自然科学研究発表会
自然科学部門・地学
芸術文化祭賞　前田優衣
野村絢　竹田美那
上原しほり　武内陽和

◇生物化学部
・第37回県高等学校芸術文化祭
自然科学研究発表会
・自然科学部門・化学
優良賞　山﨑一慧　岩嶋杏実
鍬真衣
優良賞　小泉希結　若野雅大
佐藤由基　若月浩平
・自然科学部門・ポスター
優良賞　千野史暁　幡野秀斗

◇吹奏楽
・第37回県高等学校芸術文化祭
優秀賞

◇合唱部
第37回県高等学校芸術文化祭
優秀賞

◇箏曲部
・第37回県高等学校芸術文化祭
奨励賞

◇茶道部
・茶道体験作文コンクール
優秀賞　山﨑多恵

◇写真部
・山梨県高等学校写真連盟主催
団体　三位
・第16回やまなし県民文化祭写真展　入選　石井大智
・山梨県高等学校写真連盟主催
秋期審査会　個人
銀賞　藤木裕一
入選　鍬真衣
佳作　石井大智　岩間健太

◇美術部　吉村拓海
・第42回ＵＴＹ教育美術展
奨励賞　佐藤俊基
・第25回増田誠大賞
入選　斉藤真依　中野利南
・第37回県高等学校芸術文化祭
ポスター部門
奨励賞　牧野里実
、美術工芸部門
奨励賞　牧野里実
・山梨ティーンズメッセージ'16
ポスター　優秀賞　斉藤真依
・第50回大月市文化祭・美術
推薦　斉藤真依　牧野里実
特選　佐藤俊基　渡邉望愛

◇囲碁将棋部
・第28回県高校将棋竜王戦大会
第四位　鈴木燎河
・第37回県高等学校芸術文化祭
優秀賞　三塚新
奨励賞　深沢健太　渡邉大雅

◇文芸部
・第18回関東地区高校生文芸大会（栃木）短歌
佳作　小澤日菜子

◇書道部
・第37回県高等学校芸術文化祭
優秀賞　福嶋美友
・第50回大月市文化祭
文化協会賞　谷内百恵
書道会賞　渡邊直子
平井ひなの　安藤蓮
推薦　荒美彩子
上條新　花上陽平
福嶋美友　鈴木里奈

◇課題研究
・第37回県高等学校芸術文化祭
社会科学研究発表大会
奨励賞　中野利南　石井大智
藤本和磨　渡瀬大哉
佐藤礼音　斉藤真衣
松本健太郎
（以上納め式より）

後ろにある幻想的な美しい絵をバックに暖かい雰囲気で集合してくれた美術部の皆さん

## 都留高部紹介

### ～美術部編～

今回は色鮮やかな絵を描いている美術部に潜入！！！
そして部長さんと二年生にインタビューしました！！

Ｑ１　普段はどんな絵を描いていますか？
Ａ１　油絵、アクリル（水彩）、イラストなどです。

Ｑ２　作品を作る上で楽しいところや大変なところはありますか？
Ａ２　楽しいところは自分が描きたいと思っていた世界が描けたとき、そして色々な活動を通しての交流などです。
大変なところは締め切りに追われる、ネタが思いつかない、制服に絵の具がつく、運搬が大変なところです。

Ｑ３　”絵を描く”など作品作りにはイメージが大事だと思うのですがどこからそのイメージがうかんでくるのですか？
Ａ３　本をみて･･･頭の中で･･･趣味など･･･とりあえず絵の具を塗って何に見えるかなど･･･です。

Ｑ４　これから新たに挑戦してみたいことはありますか？
Ａ４　（部長）Ｓ５５号（正方形で最大）で描きたい
（二年）美術は描くだけでなく工芸をしたりするので何かを作るのにも挑戦したい。あと色々なところに絵を出したい。

皆さんとても仲がよく先生も優しく笑顔があふれていました！

普段見れない作品を見させていただいてとてもファンタジーな気持ちになりました。美術部の皆さんありがとうございました、これからもすてきな作品を作ってくださいね(^^)

一年の時に一生懸命覚えた？！

## 都留高校の校歌の歴史を探る。

今回は都留高校校歌の由来について調べました。

「都留中学校、都留高女高校の校歌は長く歌われてきた名校歌であった。しかし両校はそれぞれ新制高校となり、統合されて一つの学校となった。日川高校のように校章、校歌を変更しなかった学校もあったが、県下の大部分の高校は、学制改革によって統合高校になり新校歌を制定した。都留中、都留一高の伝統と都留高女、都留二高の伝統が合併された新制都留高等学校校歌はいかにあるべきか、大きな問題であった。新制度にふさわしい新たな校歌を求める意見も多く、統合後間もない昭和二十五年六月八日には新校歌の募集規定が配布され、同年十月二十日に校歌選定に関する会議が開かれた。最終的には歌詞は文学博士金子彦三郎氏、作曲は国立音楽大学教授小松清氏に依頼し、長い伝統に培われた剛健不抜の精神と、新しい時代、広い世界に生きる若鶴の気概を謳った荘厳な新校歌の成立を見た。」（都留高校史『百年の階し』より）

あまり深く考えたことはなかったのですが、校歌の深い歴史を知ってより好きになりました。

正門付近にある「校歌」碑

---

高校生が考える「待ちにまった一年に一回の最高なクリスマスにするために・・・」

## 今回はクリスマスの定番ソング！とサンタクロースの秘密についてです！

12月24日、25日はクリスマスという最大行事がありますね！クリスマスはご存じのようにイエス・キリストの誕生日といわれていますが、世界史の先生が言うにはその日のイエスが生まれた根拠は全くないとのことです。

まあそんなことは置いといて。あなたはクリスマスは誰と過ごしますか？？？友人とワイワイ？？家族と楽しむ？？それとも恋人とロマンチックに？？いろんな楽しみ方がありますが、さらに楽しめるように誰もが聞いたことのあるクリスマスソング人気ランキングベスト10を（一部ランキング外も）紹介します。

- クリスマス・イブ　山下達郎
- 恋人たちのクリスマス　マライア・キャリー
- ラストクリスマス　ワム！（EXILE）
- 白い恋人たち　桑田佳祐
- クリスマスソング　backnumber
- MerryChristmas　西野カナ
- メリクリ　BOA
- White Light　安室奈美恵
- 恋人はサンタクロース　松任谷由実
- クリスマスキャロルの頃には　稲垣潤一
- すてきなホリデイ　竹内まりや
- ハピネス　Ai

などなどたくさんあるようなので、もしよかったら聞いてみてください！笑

ところでサンタクロースっていると思いますか？？実は・・・本当に存在しているんです(^^)

グリーンランド国際サンタクロース協会が認定する公認サンタクロースは現在世界に百二十人。ちなみに日本はマンボミュージシャンのパラダイス山元が公認されています。

そんなサンタクロースの由来は四世紀頃の東ローマ帝国、小アジアミラノ司教（主教）教父聖ニコラオス（ニコラウス）の伝説が起源です。「あるときニコラウスは貧しさのあまり三人の娘を身売りしなければならなくなった家族の存在を知りました。ニコラウスは真夜中にその家を訪れ、窓から金貨を投げ入れたのでした。このとき暖炉には靴下が下げられていており金貨はその靴下の中に入ったといいます。この金貨のおかげで家族は娘の身売りを避けられた・・」（Wikipediaより）という逸話が残されています。この逸話が由来となり「夜中に家に入って靴下の中にプレゼントを入れる」という、今日におけるサンタクロースの伝承が生まれたとのことです。

---

## 今、注目の人　～デューク先生～

今回は夏休みから都留高校に来てくださったデューク先生にインタビューしました。デューク先生はいつも生徒のことを気にかけてくれるとてもフレンドリーな先生ですので、今回のインタビューも話していてとても楽しかったです！

Q1　好きな日本食は何ですか？？
A1　カフェテリア（学食）によくいくよ。
カレーうどん、カツカレー、スタネギ、からあげをよく食べるね。

Q2　日本でいきたいところはどこですか？？
A2　北海道、九州。だけど少し遠いね。
でも山梨にいることはすごい幸せだよ。

Q3　デューク先生の国の伝統文化を教えてください。
A3　言語もたくさんあるし文化もたくさんあるから
説明するのが難しいよ。

Q4　都留高校で過ごしてみていかがですか？？
Q4　生徒から学ぶこともあるし、自分も教えることもあるよ、だからお互い教え合って生活しているね。

Q5　好きなスポーツは何ですか？？
A5　サッカー観戦だよ。（kaizer chiefsを応援してるみたいです！サッカー部必見！笑）

Q6　好きな歌手は誰ですか？？
A6　R.kellyがすきだよ！日本だとEgoistだね！
（アニメらしいです。）

最後に先生からメッセージをいただきました。
I hope that the students learn from me as much as I learn from them！

Mr.デューク先生

丁寧にわかりやすくしゃべっていただきありがとうございました。

※翻訳が間違っていたらすみませんm(_ _)m

---

## 自学進取

◇今年の流行語大賞に「神ってる」が選べられた。プロ野球広島の緒方監督が鈴木選手の活躍を賞賛したときの言葉だ。元来、「神がかっている」と言う言葉は古くからあった。日本人は何かにすがりたいときには「神様」に都合良くおねだりする。◇その神は本当に存在するのだろうか。中世ヨーロッパにおける「神が先か、人間が先か」の普遍論争以来、この問題は長く続いている。人間の脳が研究され人工知能が囲碁の世界では人間を上回るようになり、人間はもしかしたら人間以上の能力をもつもの（＝神）を作るのでは、とさえますます思えてくる。◇一方で、人間の祈りが本当に通じるのか、そんな試みもなされ、何万人も人間の脳波が与えるエネルギーの研究もなされていると聞く。◇さて、浅葉なつ『神様の御用人』（メディアワークス文庫）では信仰されなくなった神様達の力の衰えや弱音が吐露されている小説だ。神様の「もしかしたらの本音」が聞けておもしろい。◇いろいろ言っても、結局自分は、大学受験の本番を控えた３年生のみなさんが「希望の進路に行けますように」と神様に願っている。（木）

---

取材・広告希望の方は
新聞作り有志の会
（木内）まで

前回の新聞で女子バスケット1回戦甲府西ではなく日川に勝利の間違いでした。訂正します。